

きょうの米原高校(5月22日)

爽やかな青空が広がります。例年のこの時期は、3年生は最後の大会に向けて充実し、2年生は後輩の指導と先輩たちを送り出すために尽力し、1年生は学校や部活動に慣れて緊張が解け、学校中が賑やかなのにと、思い出しています。



学校の前の道路は正式名称を県道240号線(樋口岩脇線)といいます。

運動部のみなさんにとっては、体育館待ちの時間などに体力作りで菜種橋までの外を走る際にこの道を走ることも多いのではないでしょうか。

10年以上前ですが、本校の生徒が交通事故に遭ったことにより、柵の設置が始まりました。学校後援会の方のお力添えもあり、徐々に柵は延伸されつつあります。

車の往来も結構ありますので、部活動が再開され、外を走る際には、充分ご注意くださいね。



菜種橋付近の田んぼにはすっかり水も入って、稻がすくすくと育っていました。

この時期の滋賀県は、水と自然の豊かさを感じます。

田んぼの中には、アオサギが悠々と歩いていました。

今日から3年生の課題考査が始まっています。来週からは、2年生、1年生も課題考査が始まります。休業の間の学習の成果を確認し、来月からの休業開けにスムーズに授業が受けられるように、みなさんの力を充分に発揮してください。